

令和8年度岡山っ子アセス業務委託仕様書（案）

1 調査の概略

（1）調査名称

令和8年度岡山っ子アセス

（2）調査の目的

- 小学校第3～5学年及び中学校第1・2学年の全児童生徒の学力及び学習・生活状況等を把握・分析し、各学校における教科指導の成果と課題を検証する。
- 児童生徒の生活と学習状況を客観的なデータから把握し、適切な支援を行うなど、学級集団づくりと授業づくりを一体的に向上させる。

（3）調査対象

岡山市立小学校87校・義務教育学校（前期課程）1校 第3～5学年 約17,100人
岡山市立中学校37校・義務教育学校（後期課程）1校 第1・2学年 約11,600人

（4）調査内容

小学校第3～5学年及び義務教育学校第3～5学年

国語・算数及び児童生徒質問調査

中学校第1・2学年及び義務教育学校第7・8学年

国語・社会・数学・理科・英語及び児童生徒質問調査

（5）調査スケジュール

- ・学力調査実施期間は、令和8年5月25日（月）～令和8年12月18日（金）までとする。
ただし、実際の調査期間は、上記期間内のうち連続する2週間を本市が契約終了後に指定するものとする。
- ・児童生徒質問調査スケジュールは次のとおりとする。

調査実施時期	令和8年5月25日（月）～6月19日（金）
--------	-----------------------

2 委託事項

【学力調査】

- （1）オンライン上での調査問題等の作成
- （2）オンライン上での採点・集計
- （3）オンライン上で結果・分析資料等の提供
- （4）分析ツールの提供

【児童生徒質問調査】

- （1）オンライン上での調査問題等の作成
- （2）オンライン上で、回答の集約、集計
- （3）オンライン上で結果・分析資料等の提供

【結果分析説明会】

- （1）結果分析資料の作成
- （2）説明会の実施

3 委託内容の詳細

(1) 学力調査 オンライン上での調査問題・解答画面の構築

- ・学習指導要領が示す各教科の目標及び内容を踏まえ、「知識・技能」「思考・判断・表現」を問う問題で構成すること。
- ・作成する学力調査問題は以下のとおりとする。
小学校第3～5学年及び義務教育学校第3～5学年用：国語、算数
中学校第1・2学年及び義務教育学校第7・8学年用：国語、社会、数学、理科、英語
- ・中学校第1・2学年及び義務教育学校第7・8学年用英語にはリスニング問題を含めること。

(2) 児童生徒質問調査 オンライン上での質問・回答画面の構築

- ・質問内容は、岡山市独自の質問項目最大50問とする。
- ・回答は、4択もしくは6択の端末上での回答方式を基本とし、「どちらともいえない」等の中間選択肢を設定しないこと。

(3) 実施の手引き等の作成

- ・教員用実施の手引き（学力調査用、児童生徒質問調査用）、児童生徒用の手引き（学力調査用、児童生徒質問調査用）、調査監督要領を作成し、実施校がオンライン上で閲覧できるようにする。また、岡山市教育委員会にPDFデータを提供する。
- ・実施の手引き等については、容易に理解、実施できるよう図やフローチャート等を活用し、視覚的にわかりやすい表現とすること。

(4) 学力調査のオンライン上での採点・集計

(5) オンライン上で結果資料等の作成・提供

調査期間終了後2週間以内に、下記の結果資料①～⑥を作成し、実施校及び岡山市教育委員会がオンライン上で閲覧できるようにする。

【学力調査に係る結果資料】

①個人票

- ・問題の内容別、領域別、観点別等により、正答率や目標値等を表記すること。
- ・フォローアップ問題に関する指示等を含む学習に関するアドバイスを表記すること。
- ・学校が必要に応じてダウンロードし、紙媒体として印刷できる仕様とすること。なお、個人票の印刷様式は、A4版1枚またはA3版1枚（裏表印刷可）で出力可能なレイアウトとし、学校の印刷環境において支障なく出力できる体裁とすること。

②学校用資料

- ・各学年・教科ごとに、正答率等を表記すること。
- ・教科合計、問題の内容別、領域別、観点別の正答率を表記すること。
- ・各設問の正答率、無解答率及び解答類型ごとの反応率を表記すること。
- ・市平均、推定全国値、目標値等の比較対象となるデータを表記すること。

③教育委員会用資料

教育委員会用資料はエクセルデータで作成し、岡山市教育委員会に提供すること。

- ・全実施校のデータを集計し、学校用資料に準じた構成で作成すること。

また、全児童生徒のローデータを岡山市教育委員会に提供すること。

【児童生徒質問調査に係る結果資料】

④個人票

個人票は児童生徒用、学校用として別に作成し、各学校にオンライン上で閲覧できるように提供する。

- ・各質問への回答結果を表やグラフ等を用いて分かりやすく表記すること。

⑤学校用資料

学校用資料を作成し、各学校にオンライン上で閲覧できるように提供する。

- ・個人、学級、学年ごとに結果を集計すること。
- ・学力調査と児童生徒質問調査の結果をクロス集計すること。
- ・学力層ごとの回答状況を集計すること。

⑥教育委員会用資料

教育委員会用資料を作成し、岡山市教育委員会にオンライン上で閲覧できるように提供すること。

- ・全実施校のデータを集計し、学校用資料に準じた構成で作成すること。

(6) 結果分析資料等の作成・説明会の実施

令和9年1月29日（金）までのできるだけ早い時期に、岡山市教育委員会及び実施校へ結果分析に関する資料を提供し、説明会を実施する。

(7) 分析資料（分析ツール）の提供

(5) ②③⑤⑥の分析以外の項目においても、各学校及び教育委員会が独自に分析を行うことができるよう、専用のファイルもしくはオンライン上のシステムを提供する。

4 個人情報保護

- (1) 個人が特定されないよう配慮し、採点及び集計すること。
- (2) 調査データの保持管理等については、情報の漏洩がないよう万全を期すとともに、本契約終了後においても同様に万全を期すこと。
- (3) 個人票等を児童生徒に配布、閲覧すること及び試験結果（個人票・学校用資料）のデータ等を保存・利用することを承諾すること。
- (4) 個人情報に関する漏洩、紛失、改ざん等のインシデントが発生した場合は、速やかに委託元に報告するとともに、被害拡大防止及び原因究明・再発防止策を含む適切な対応を講じること。
- (5) 学校が閲覧可能な情報の範囲を、当該学校に所属する児童生徒に係る情報に限定し、他校に関する情報を閲覧できないよう適切に制限すること。
- (6) 学校が結果閲覧等を行う場合、校務用パソコンからのアクセスに限定するなど、接続元を制限することのできる環境とすること。
- (7) 本委託業務の個人情報を含む成果について、すべて岡山市教育委員会に帰属するものとする。

5 その他

本仕様書及び契約書に記載がない事項または疑義が生じた事項については、岡山市と受託者の協議により決定する。